

第69号

近畿鴻峰会会報

近畿鴻峰会・会報委員会

発行責任者：宮崎健二（会報委員長）

事務局：大阪市中央区博労町 3-3-7
ビル博文 7F

大興商事株式会社気付「近畿鴻峰会」
TEL06-6245-0813 / FAX06-6245-0843

第71回近畿鴻峰会総会・懇親会

総勢76名が参加し、盛会のうちに開催

令和7（2025）年6月29日、近畿鴻峰会（会長：81期松原武夫）は、JR大阪駅直結のホテルグランヴィア大阪にて第71回総会・懇親会を開催しました。昨年に引き続き同会場での開催となり、60期から128期までの合計76名が参加しました。

今年の来賓には、昨年に会により開会宣言が行われ、引き続き山口高校の梅田校長、物故者への黙祷から始まり、山口高校同窓会副会長の末、来賓の皆様から祝辞、伊藤山口市長の代理、辞をいただいた後、松原会長として今井商工振興部長、長より令和6年度の会務報告、関西山口県同郷会の神足会、告・収支決算報告、令和7年度、山口県大阪事務所の石、年度の事業計画・収支計画、川所長をお迎えしました。の説明があり、出席者の満、総会88期・長田氏の司、場一致で承認されました。



また、令和7年度の役員も承認され、新年度の近畿鴻峰会が正式にスタートしました。続いて、司会は76期・高橋緑氏に交代し、講演会が行われました。今年の講演は86期・佐藤博之様による「世界海運の光と影」と題し、海運業界の視点から世界情勢について語っていただきました。（詳細は後述）懇親会は石川所長の乾杯のご発声でスタート。久々の顔合わせの方々が健康で再会できた喜びを分かち合い、懐かしい話題に花を咲かせました。今年も若手参加促進を図り、128期の新規参加者が会を大いに盛り上げてくれました。

また、山口高校同窓会準備委員会からは99期・中村委員長、山下副委員長、宮原会報部長、春野応援券部長が参加され、8月に山口で開催される本部同窓会のPRと恒例の同窓会グッズ販売を行っていただきました。

恒例の福引き大会では、参加者が持ち寄った特産品などが抽選で配布され、大いに盛り上がりしました。最後は恒例の「熱球」の合唱で締めくくられ、今年の総会・懇親会は無事終了となりました。

皆さま、来年の総会でもまた元気に会いできることを心より願っております。

《令和7年度近畿鴻峰会役員（役職／氏名期）／備考所属等》（敬称略）

▽会長 松原武夫（81期）
▽副会長 田原幸夫（81期）
▽顧問 二井開成（67期）
▽山口高校同窓会会長 梅田憲和／山口高等学校校長 長▽顧問 飯田興紀（64期）
▽顧問 三木健次郎（67期）、諏訪靖二（68期）
▽元近畿鴻峰会会長、赤瀬公洋（73期）
▽同、馬場久枝（74期）
▽前近畿鴻峰会会長▽幹事長 田上洋（90期）
▽副幹事長 清水浩行（89期）、藤井豊（96期）
▽会計 清水浩行（89期）
▽会計監査 宮崎健二（91期）
▽特別幹事 岩本圭史（101期）
▽山口高校同窓会事務局局長 三木健次郎（67期）
▽事務局局長代理 山川清（73期）

《令和7年度幹事・委員会メンバー》（幹事・委員長クラス／役職／氏名期）（同）

▽会計幹事 清水浩行（89期）
▽書記幹事 高橋緑（76期）
▽会報委員長 宮崎健二（91期）
▽名簿委員長 田上洋（90期）
▽総会準備委員長 松原武夫（81期）
▽総会準備副委員長 田原幸夫（81期）
▽親睦会活動委員長 岩佐善雄（77期）
▽親睦会活動副委員長 河崎泰二郎（88期）
▽ゴルフ会幹事 岩佐善雄（77期）
▽一木会幹事 原川修一郎（74期）
▽一木会会計幹事 齋藤直美（68期）
▽自然に親しむ会幹事 山川清（73期）
▽新規活動推進委員 藤井豊（96期）
▽総会準備委員 メンバー「氏名（期）」
／備考 齋藤直美（68期）、高橋緑（76期）、田坂昭弘（80期）、田坂奈美子（85期）、吉田富士江（86期）
／新任、長田稔（88期）

次の世代へ

近畿鴻峰会会長

松原 武夫（81期）



この会報をお読み頂く頃には大阪関西万博も終了しているでしょう。当初の想定を上回る人気を集め成功であったと思います。皆さまは万博へ行かれたか？期間中暑い日も多く、人気がバウイリオンは予約が難しかった六十期秋枝吉建先輩の叔父にあたる方です。将来山が万博独特のわくわく感もあり行かれた方はお楽しみいただけたかと思えます。今後跡地でIRがどう進むか、代が来るのではとの期待もかも気になります。また今年にはアフリカ開発会議（TICAD）の年でもありました。日本とアフリカとのつながりが今後どう展開するか興味が深いところです。山高とアフリカの関係については山高百年史に山中四一期のや、より親睦が深まる事を

社会に貢献できる人材の育成

山口高等学校校長 梅田 憲和氏



山口県立山口高等学校では近年の少子化の影響により定時制が閉校となり、文理探求科として分離融合型に特化した山口松風館高校が新設されました。これに伴い、徳佐分校も閉校し、77年間の歴史に感謝申し上げます。

進路面では東京大学2名、京都大学5名、大阪大学10名を含む234名が国公立

大興グループは

時代のニーズに適応した事業で、地域社会と生活シーンに寄与します。

Enterprise 企業

Banking 金融

Educate 教育

Amusement 娯楽

Restaurant 飲食

Health 健康

Information 情報

大興グループ
大興商事株式会社 代表取締役 三木健次郎（67期）
〒541-0059 大阪市中央区博労町 3-3-7 ビル博文 7F
TEL：06-6245-0813



第71回 総会・懇親会

総勢 76 名が参加し盛会のうちに開催



一木会の様子

2026年2月5日／第42回本廣隆之氏（78期）、2026年6月4日／第43回吉田富士江氏（86期）

第40回一木会「2025年6月5日開催」
テーマ「自身防災研究の今昔（主として機械系）」
76期 伊藤 智博

地震防災の基礎知識として、過去に発生した地震動と被害例の紹介があった。阪神大震災、東日本大震災などから、今後予想される南海地震、東海地震が発生する可能性があり、地震防災研究が進められている。地震防災のための技術として大規模地震に着目し、機械系構造物の開発とそれらの耐震健全性の検証が行われている。

地震振動台が開発され、建物や地震動に耐えるかが研究されている。阪神大

68期 佐藤 博之 様

講演・・世界海運の光と蔭

空洞化について懸念を示しました。また、環境問題にも言及し、脱炭素の流れが進む中で、LNGや水素など新しい燃料への転換が求められていること、さらに風力を活用した省エネ船の実証実験など、日本の技術革新にも期待を寄せています。トランプ氏の政策が一貫性に欠ける点や、ロボットの製造業の担い手の変化にも触れ、今後の産業構造の変化に対する柔軟な対応の重要性を強調しました。最後に、物流と環境の両立を目指す取り組みが未来の鍵であるとし、若者への期待と万博での技術展示への関心を呼びかけました。

講演では、アメリカの製造業の衰退とトランプ政権の保護主義政策に触れ、関税強化が消費者に与える影響やアメリカの船舶産業の



恒例の福引き大会 乾杯 石川山口県大阪事務所所長 神足関西山口県同郷会会長 今井山口市商工振興部長 末永山口高校同窓会副会長



山高同窓会
事務局

今、母校では

令和7年4月～9月

4月

4月8日(火)

新しい気持ちと緊張感が入り混じるなか、着任式と始業式・入学式が行われた。着任式では堀田英里副校長をはじめ15名の教職員を迎え、令和7年度が始まった。



午後からの入学式では、管弦楽部、合唱部の温かいハーモニーに包まれながら新入生を迎えた。厳粛な雰囲気の中で式が滞りなく行われた後、1年次の各クラス担任・副担任紹介等の紹介も行われた。新しい制服に身を包んだ新入生の初々しい姿が印象的で、新しいに挑戦していた。

4月11日(金)



令和6年度末の人事異動により離任された教職員の離任式が行われた。

離任教職員一人ひとりから、山高での思い出、エピソードや山高生へ向けた熱いメッセージが語られた。式の最後には、これまでの感謝と新天地での活躍を願って、生徒たちから花束が贈られ、大きな拍手のなかで見送られた。離任される先生方の思いを、山高生一同、胸に刻んだ。



4月23日(水)

今年度から新体力テストが新たな形で実施された。屋外の競技は各年次の体育の授業で行われ、この日は屋内の種目のみ実施された。生徒たちは皆、真剣な眼差しで取り組み、各自の限界に挑戦していた。

空気や力を山口高校に吹き込んでくれる予感が漂った式となった。

4月9日(水)

全校生徒が初めて揃う対面式と恒例の新入生歓迎行事が行われた。部活動紹介では、各部の熱の入った実演・メッセージ・映像等を、新入生は食い入るように見て、聞いて、感じていた。



4月25日(金)・26日(土)

国立山口徳地青少年自然の家にて1泊2日で行われる1年次文理探究科の最初の行事「文理探究科新入生セミナー」が、金・土曜の日程で実施された。最初はやや緊張した雰囲気だったが、TAP(徳地アドベンチャー教育プログラム)やグループでのさまざまなチャレンジプログラムお互いの親睦を深めた。「文理探究科」1期生となる令和7年度の入学生70名からは、あらゆる場面で明るい雰囲気や真剣な眼差しがみられ、新たな伝統、歩みを刻んでいくであろうことを感じさせる有意義な2日間となった。



6月

6月5日(木)

午後、進路講演会が行われた。講師として、代々木ゼミナール英語科の西川彰一先生を迎え、前半1・2年次生、後半3年次生へ向けての「進路講演会(英語特別講座)」が行われ、保護者も多く参加した。自身の学生時代の受験体験についてユーモアを交えながら話され、生徒は興味深く聞き入っていた。

5月

5月9日(金)

前期生徒会立候補者の立会演説会と投票が行われた。生徒会長には3名の立候補があり、各立候補者、応援演説者の思いがこもった演説が行われた。その後の投票で、新生徒会長には1年次生の田中久貴君、副会長は2名が選出された。他の

役員は後日の面接審査を経て選出され、新たな生徒会執行部がスタートした。



5月17日(土)



7月

7月17日(木)・18日(金)

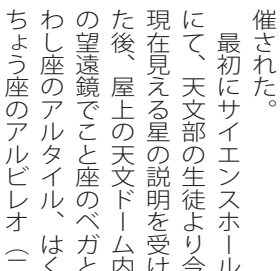
恒例の合唱大会は、課題曲「校歌」と自由曲の2曲を披露するコロナ禍以前の形で開催されて2回目を迎えた。どのクラスも個性あふれるハーモニーを作り上げていた。



6月17日(火)・18日(水)

維新百年記念公園で山高

は、予選で金賞を獲得した9クラスが予選を上回るハーモニーを披露し、全校生徒だけでなく、保護者からも拍手喝采であった。



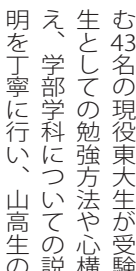
7月25日(金)



8月

8月7日(木)・8日(金)

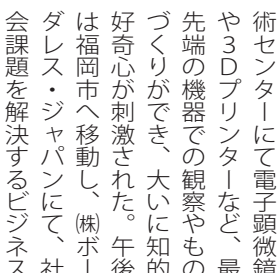
1泊2日の日程で、東京大学見学ツアーが実施された。今年は2年次生10名、1年生22名の生徒が参加し、初日は駒場キャンパスを、2日目は本郷キャンパスを見学した。本校卒業生を含む43名の現役東大生が受験生としての勉強方法や心構え、学部学科についての説明を丁寧に行い、山高生の疑問や悩みに対しても親身に相談に乗ってくれた。



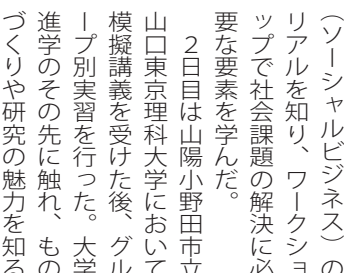
8月26日(火)

夏季休業明けの初日は、新しく着任されたA・L・Tの着任式、全体集会や賞状披露・壮行式がリモートで開催された。県内大会はもちろん、中国大会や全国大会で活躍した生徒たちの活躍が披露され、これから全国大会に出場する部活動が激励を受けた。その後、課題審査も予定どおり行われ、文武両道の山高らしい光景

のものを示す強い動機づけとなり、大変有意義な2日間であった。



8月19日(火)・20日(水)



9月

9月5日(金)・6日(土)

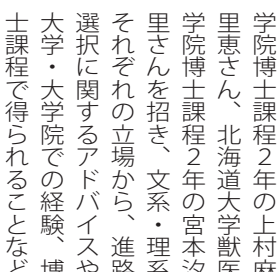
緑豊かなキャンパスを巡り、現役東大生に二対二で指導してもらったこの機会には、参加者にとって憧れを現実



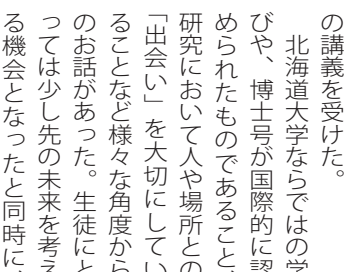
9月12日(金)

2年次生を対象に「大学研究」が行われた。講師として招かれた先輩たちが受験期の体験や学部の研究内容・学校生活について話してくれた。生徒たちは興味のある学部の講座に参加し、進路決定に役立てようとする意気込みが伝わってきた。

が見られた。翌日からの授業や銀鐘祭を控えて、久しぶりに全校生徒が揃った校舎は活気に溢れていた。



9月5日(金)・6日(土)



9月

9月5日(金)・6日(土)

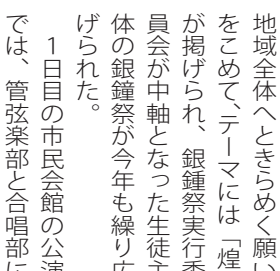
銀鐘祭が、2日間の日程



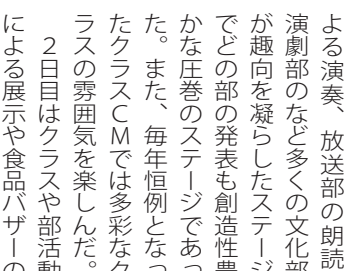
9月

銀鐘祭が、2日間の日程

で開催された。今年も酷暑による熱中症対策と保護者の観覧席確保のため、昨年に引き続き初日は山口市民会館にて実施された。2日目は、昨年に引き続き完全一般公開を行った。生徒一人一人が輝き、その輝きが地域全体へとときめく願いをこめて、テーマには「煌」



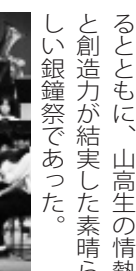
9月5日(金)・6日(土)



9月

9月5日(金)・6日(土)

銀鐘祭が、2日間の日程



9月

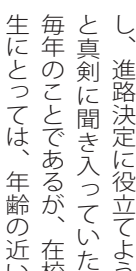
銀鐘祭が、2日間の日程



9月

9月5日(金)・6日(土)

銀鐘祭が、2日間の日程



9月

銀鐘祭が、2日間の日程

【山口高校HPアドレス】
<https://www.yamaguchi-hs21.jp/> 管理は山口高校情報企画室。
【山高同窓会HPアドレス】
<https://www.yamako.gr.jp/> 同窓会HPの問い合わせは、同窓会事務局へ。

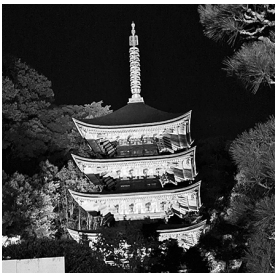
同期通信

瑠璃光寺五重塔

67期 安富 國詞

『添付の写真は、今年の
お盆を迎え、そびえ立つ五
重の塔の勇姿です。まだ一
階部分は工事中ですが、桧
皮葺の屋根は全て葺き替え
られ、ほぼ全景が元通り蘇
りました。』

皆様でご存知の通り、こ
の五重の塔は奈良の法隆寺
と京都の醍醐寺と並んで日
本の三名塔と称され、皆国
宝です。



ただ、奈良・京都のもの
は屋根が瓦葺きで、これ等
と比しても瑠璃光寺五重の
塔は豊かな緑の山々を借景
に、唐風な屋根の反り具合
といい、池を前にして眺め
られる優美な姿は比較にな
らないほど素晴らしいもの
です。

修復間近な魅力的な塔の
お姿に見惚れて、しばらく
佇んでしまいました!!』

私の万博体験

81期 田原 幸夫

大阪・関西万博は、開幕
前から色々なバッシングに
晒されましたが、うなぎ上
りに人気を集め、連日20万
超えのうちに終了しました。
通勤バスで13回ほど会場に
運びましたが、私のテーマ
は①「本物（しかも文化芸
術価値の高い）」と出会うこ
と、②「世界の国々の伝
統に根差したパフォーマン
スを楽しむこと」、③「未
来の最新技術を知ること」
でした。



null²



ジンバブエ



ドローン

①は、何といつても「イタ
リア館」です。2世紀頃の
ローマ時代の彫像「フアル
ネーゼのアトラス」は、圧
巻な存在感を示していまし
た。また、ルネッサンス期
のカラヴァッジョによる「キ
リストの埋葬」、ミケラン
ジェロの「キリストの復活」、
ダヴィンチによる「コードッ
クス（手稿）原本」なども、
ジンバブエやモザンビーク
などの式典では、大統領が
直々にスピーチをされるな
ど、一般人が普段経験できな
い万博ならではの体験でし
た。式典の後で開催された
伝統に根差しつつも、現代
に生きる人々の文化的セン
スを取り入れた歌やダンス
などのパフォーマンスも圧
巻でした。

た。また、ルネッサンス期
の貴重な文化財を展示し
ていました。

②は、ナショナルデイにお
ける式典とダンスや歌など
の舞台パフォーマンスです。
ジンバブエやモザンビーク
などの式典では、大統領が
直々にスピーチをされるな
ど、一般人が普段経験できな
い万博ならではの体験でし
た。式典の後で開催された
伝統に根差しつつも、現代
に生きる人々の文化的セン
スを取り入れた歌やダンス
などのパフォーマンスも圧
巻でした。

③は、目玉の「空飛ぶ車」
の人を乗せての運行ができ
なかったことが残念です
が、円形の木造の日本館は、
建築も含めて見応えがあり
ました。ゴミを微生物が分
解し、水やエネルギーに変
える営みを表現したインス
タレーションやプラスチッ
クを微生物で分解する過程
を見せる装置、会場の生ご
みを微生物でエネルギーに
変えるバイオガスプラント、
館中央部の円形吹き抜け部
分にある微生物と濾過膜で
浄化された池など、ドイツ
館の循環経済「サーキュラ
ーエコノミー」をコンセプ
トにした展示もドイツなら
ではの意気込みを感じるも
のでした。

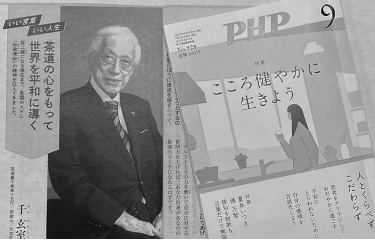
最後に、私にとつてのNo
・1は、デザイン性では、
落合陽一の「ミミ」、エンタ
ーメント性では、石黒浩の「い
のちの未来」です。この
パビリオンは、いつ見ても
異彩を放っていました。

以上が私流の万博体験、
楽しみ方でした。皆さんは
どうでした。

千玄室 大宗匠(国際ロータリー元理事)を悼む

74期 原川 修一郎

2025年8月7日、月
刊誌PHP9月号が手許に
届いた。ページをめくると
「千玄室氏への取材記事」
が特集されていた。タイト
ルは『いい言葉いい人生』
のコーナーで「茶道の心を
もって世界を平和に導く」
102歳になる現在まで
各国の人々に「和敬静寂」
の精神を伝えてきました。
と、記されていた。



PHPに掲載された千玄室氏

2025年8月7日、月
刊誌PHP9月号が手許に
届いた。ページをめくると
「千玄室氏への取材記事」
が特集されていた。タイト
ルは『いい言葉いい人生』
のコーナーで「茶道の心を
もって世界を平和に導く」
102歳になる現在まで
各国の人々に「和敬静寂」
の精神を伝えてきました。
と、記されていた。

最後にお会いしたのは約
5か月前、4月は19日、ま
さに千玄室様の102歳の
お誕生日その日であった。
国立京都国際会館で国際ロ
タリーの会員1200名を
前に30分間の講話を頂い
た。

千玄室氏は松下電器創業
者の松下幸之助氏とも深い
親交があった（幸之助も大
阪ロータリークラブの会員）
な、と、ふと感じたのであ
る。そして2025年8月
14日の朝、将に戦後80年終
戦記念日の前日！家内のス
マホにはネットニュース「千
玄室氏の訃報が！」。間髪
をいれず私の携帯にちこち
から連絡が入ってきた。
夕刻のNHKニュースでも
その訃報は報じられた（享
年102歳）。最近聞いた
話ではあるが、お亡くなり
になる30分前までお元気に
入院先の看護師さんと会話
を交わされていたそうであ
る。改めて心よりご冥福を
お祈りしたい。（お別れの
会は11月24日に営まれる）
千玄室氏は松下電器創業
者の松下幸之助氏とも深い
親交があった（幸之助も大
阪ロータリークラブの会員）
な、と、ふと感じたのであ
る。そして2025年8月
14日の朝、将に戦後80年終
戦記念日の前日！家内のス
マホにはネットニュース「千
玄室氏の訃報が！」。間髪
をいれず私の携帯にちこち
から連絡が入ってきた。
夕刻のNHKニュースでも
その訃報は報じられた（享
年102歳）。最近聞いた
話ではあるが、お亡くなり
になる30分前までお元気に
入院先の看護師さんと会話
を交わされていたそうであ
る。改めて心よりご冥福を
お祈りしたい。（お別れの
会は11月24日に営まれる）

今年、大阪・関西万博
が夢洲で開催され、10月13
日で終了しましたね。7月
12・13日には6機編隊のブ
ルーインパルスの飛行があ
りました。ルートは関西空
港から離陸後、通天閣、大
阪城を経由した後、太陽の
塔の上空を飛行し、ひらか
たパーク、万博会場へと
くで待機していました。私
も自宅近くで待機してしま
した。とても速くて数秒で
ひらかたパークの方に行っ
てしましました。しかし実
際に生で見ることができ
て大変感激いたしました。
《作品について》



安富 國詞 67期

0798(52)5444

諏訪 靖二 68期

072(320)1661

赤瀬 公洋 73期

078(792)7705

原川 修一郎 74期

075(983)5617

馬場 久枝 74期

06(6312)2522

松原 武夫 81期

0798(53)4337

編集後記

半年間にわたり開催され
た大阪・関西万博も、つい
に閉幕を迎えました。
今回の会報に、万博に関
連した記事をご寄稿いた
だき、誠にありがとうございました。
末筆ながら、皆さまの
健康とご活躍を心よりお祈
り申し上げます。
(91期宮崎健二)

な体験をすることができま
した。1970年の大阪万
博と並び、今回の万博も後
世に語り継がれる意義深い
催しとなることでしょう。
今後とも、皆さまの心に響
く温かな記事を楽しみにし
ております。